協定結んで公害防止

国の基準を上回る内容で――＊

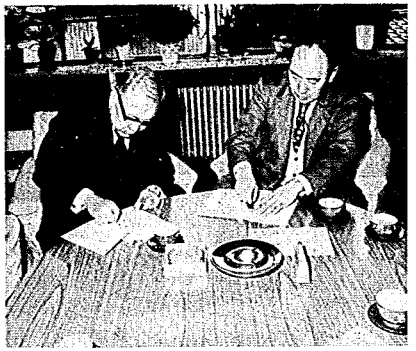
市と日揮化学 環境監視強める

さる三月一日、日揮化学（株）新津事業所（早瀬満丸所長）と、新津市長との間に、公害防止協定が結ばれました。

これは、昨年の夏、六価クロム問題が表面化したとき、二度とこのような環境汚染や公害問題を起こさないようにと、市が会社側に協定を結ぶよう申入れをし、交渉を重ねてきた結果、このほど両者の合意が成立し、調印となったものです。

協定の主な内容は次のとおりですが、発端になった六価クロム化合物の排水基準などについては、国の基準をはるかに上回り、県内では最も厳しいものになっています。

なお、新津市が市内の企業と公害防止協定を結ぶのは、これが初めてです。



公害防止協定に調印する市長と所長

協定の主な内容

○…市職員の工場内立ち入り調査が認められました。

○…クロム酸触媒の製造過程で排出される水質基準については、六価クロム化合物を〇・三PPM以下（国の基準は〇・五PPM以下）、総クロム一PPM以下（国の基準は二PPM以下）と、国の基準より厳しくしました。

○…大気中に排出される、いおう酸化物やばいじんの量も国の基準より厳しくしました。

○…騒音、悪臭についても、国の基準よりさらに低くするように努力することとしました。

○…会社は、定期的に水質やばい煙を検査し、その結果を市に報告するとともに、市もこれらの検査を実施して、環境監視を強めることにしました。

○…公害発生のおそれのある施設の新・増設をしようとするときは、事前に市と協議することにしました。

※その他、事故時の措置、協定違反時の措置、住民の健康、財産の補償、苦情の処理などについても細かく規定しています。

農作業メモ

よい種もみを選ぶ

間もなく種もみの塩水選が始まりますが、次のことを守って、よい種もみを早めに選んでおいてください。

○…品種の特性がはっきりしていて、ほかの品種や、つなぎもみがまじっていないかどうか確認する。

○…種もみは大切な稲作りのスタートであり、また、苗半作ともいわれているので、粒が重くて充実していることが大切です。

○…胴割米が無いものであるかどうか、もみに傷がついていないかどうか、確実に信用のおける種もみを使ってください。

○…特に機械移植の場合は、苗作りをそろえないと植付本数が不足になったり、欠株になったりして、あとの作業に多くの労力を要しますので、必らずよい種もみを選んでください。

新年度の給食用物資

納品登録者募集

申込み受付は27日まで

51年度に学校給食センターへ納入する給食用物資の納品登録業者を募集します。

給食用物資は、あらかじめ登録してもらった業者のみなさんから、入札または見積もり合わせの方法をとって購入します。納品予定の品目は、およそ左の表のとおりです。

登録希望者は、3月27日までに教育委員会（市役所内）、または給食センターへ登録お申込みください。用紙は、どちらにも用意してあります。

給食センターに納品願う品目

乾物・その他	豆腐、あげ、油揚豆腐、すりこんぶ、小豆、厚揚豆腐、紋豆、豆しぼり、焼大豆、大豆とその加工品、ハム、ベーコン、ソーセージ、ウインナーソーセージ、ハンペン、フクヤ、ちくわ、ちくわぶ、ピーナッツ、ピーナッツ油、いけだ、ピーナッツ油、リーガル、ずんだ、ずんだ豆、ずんだ餅、ずんだ豆、ずんだ餅、ずんだ豆、ずんだ餅